

船舶事故等調査報告書

平成24年6月28日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012那第9号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成23年12月24日 15時55分ごろ	
発生場所	<p>沖縄県宮古島市佐良浜漁港</p> <p>宮古島市所在の佐良浜港第1防波堤南灯台から真方位280° 280m 付近</p> <p>（概位 北緯24° 50.2′ 東経125° 12.9′）</p>	
事故等調査の経過	<p>平成24年2月2日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。</p> <p>原因関係者から意見聴取を行った。</p>	
事実情報		
船種船名、総トン数	旅客フェリー フェリーはやて、297トン	
船舶番号、船舶所有者等	120865、合資会社はやて海運	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船首部凹損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか3人が乗り組み、乗客31人、車両15台を乗せ、佐良浜漁港に入航したところ、強い風を右舷側から受けたので、船長が、それに対抗するためにふだんより行きあしを強めにして着岸作業を行ったが、その後、行きあしを弱めるために機関を後進にかけると遅れ、平成23年12月24日15時55分ごろ左舷船首が岸壁に衝突した。</p> <p>本船は、岸壁に着岸し、損傷の程度を確認して運航に支障がないと判断したので、そのまま通常運航を続けた。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 雨、風向 北、風力 6</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の中央期</p>	
その他の事項	<p>本船は、2軸の固定ピッチプロペラを装備していた。</p> <p>衝突の衝撃はほとんどなく、乗客等に影響はなかった。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、風力6の北風が吹く状況で佐良浜漁港において着岸作業中、後進をかけるのが遅れたことから、左舷船首が岸壁に衝突したものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、風力6の北風が吹く状況で佐良浜漁港において着岸作業中、後進をかけるのが遅れたため、左舷船首が岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>	